

津波浸水想定図

(津波による浸水の深さ)

この津波ハザードマップは、新潟県が公表した「津波浸水想定」をもとに、大形中学校区周辺の浸水の深さ、津波避難ビルなどを示したものです。

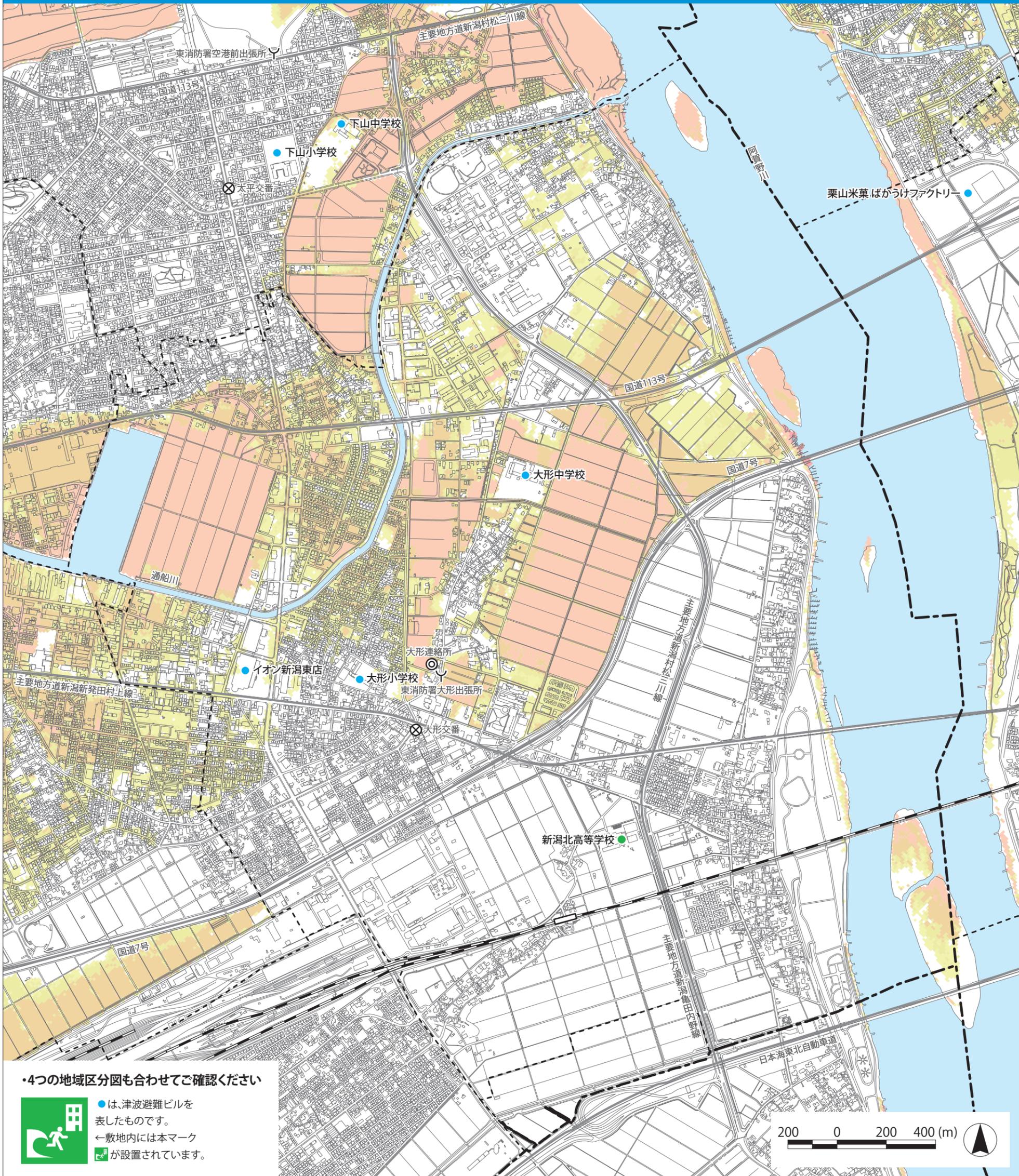
新潟市に襲来が予想される最も影響の大きい6津波断層モデル(『F30(秋田・山形沖)』『F34(県北・山形沖)』『F35(佐渡北)』『F38(越佐海峡)』『F42(佐渡西方・能登半島北東沖)』『長岡平野西縁断層帯』)を選定し、メッシュ単位で津波断層ごとの計算結果を重ね合せ、最も浸水深が深くなる結果を色別け表示しています。

東日本大震災の教訓をふまえると、想定以上の災害が起こる可能性が有ります。白地の地域についても、津波の危険性について日頃から十分な関心を持ち、いざとなれば、ご自身の判断で行動してください。

大きな揺れを感じたら津波に注意!! 大津波・津波警報が発令されたらすぐに避難!!

凡例 新潟県津波浸水想定 (H29年度)

- ～0.3m 未満
- 0.3～0.5m 未満
- 0.5～1.0m 未満
- 1.0～3.0m 未満
- 3.0～5.0m 未満
- 5.0～10.0m 未満
- 10.0～20.0m 未満
- 津波避難ビル
- 津波発生時に避難可能な指定避難所
- ◎ 区役所・出張所・連絡所
- Y 消防署・出張所
- ⊗ 警察署・交番・駐在所
- 中学校区境界線
- 行政区境界線
- 主要な道路



・4つの地域区分図も合わせてご確認ください

- は、津波避難ビルを表したものです。
- ←敷地内には本マークが設置されています。

200 0 200 400 (m)

